

いちごぐみだより 8月号

尚徳福祉会 仲町保育園 2021年8月2日

梅雨が明け、本格的な夏が始まりました。先月は鼻水や咳・発熱が多く、園庭遊びや水遊びを思いきり楽しむ機会が少なかったように思います。これから少しずつ体調を整えて、夏らしい遊びがたくさん出来るようにしたいです。

暑い日が続いていますが、熱中症や夏風邪などに気を付けて、健康に過ごしていきましょう。

この頃の ようす

夏になり、更にいろいろな姿が増えてきた子どもたち。 最近はボールが大好きで、上手に投げられる子もいます。 様々な大きさや素材のボールに親しみながら、保育者とコミュニケーションをとっています。

食事形態が進み食べる意欲が更に出てきたり、階段の上り下りに挑戦したりと、日々の遊ぶ・食べる・寝る場面などで 一人一人に成長を感じられます。

噛みつきについて

噛みつきには様々な理由が考えられています。そのなかの一つに、乳幼児が自分の伝えたいことを十分に表現できないことや、ただ目の前にあるから、と噛んでしまうことがあげられます。

また「一緒に遊びたい」「相手をして」「わたしにも貸して」という関わりたい思いから噛みつきが始まっているとも言われており、それが攻撃行動に見えることがあります。

集団生活での噛みつきは 100%避けられませんが、噛みつきが起こりやすい状況を作らないよう環境を工夫しています。万が一起きてしまった時には、噛まれてしまった子のケアをするだけでなく噛みついた子の気持ちを「〇〇したかったのね」と理解して代弁し、再発防止に繋げることを大切に考え日々対応しています。ご心配な点がございましたらいつでもお声掛けください。





~お願い~

毎日一回は着替えを行っていますが、これからの時期 は汗をかきやすく着替える機会が増えるかと思います。多 めに衣服をご用意ください。